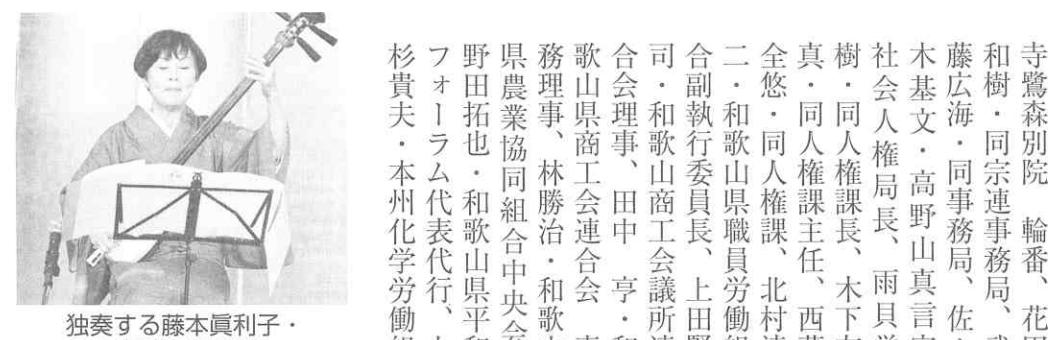
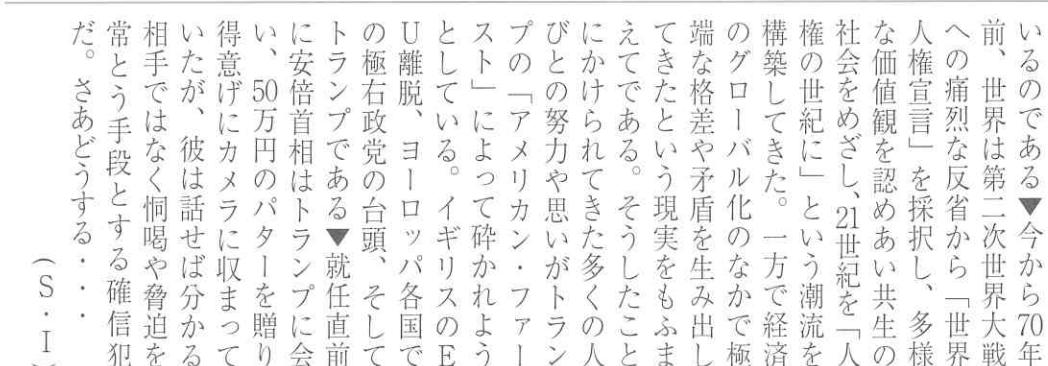
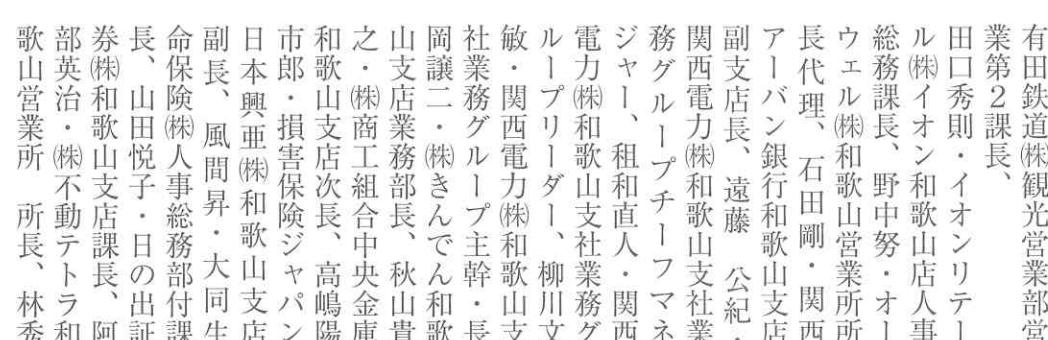
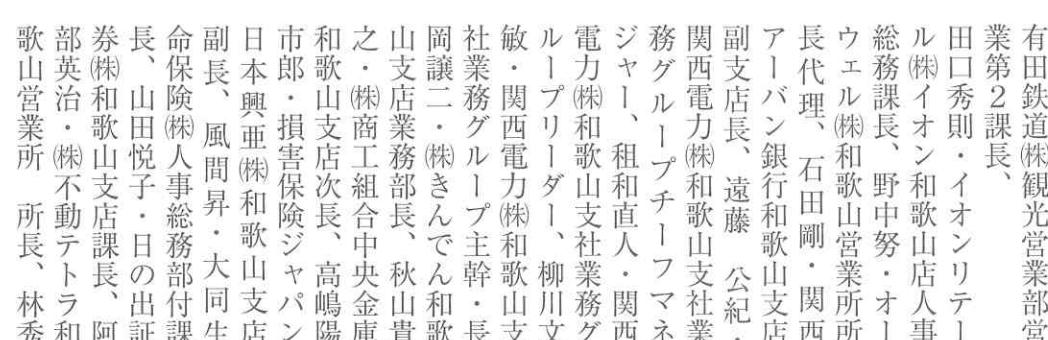


当面のスローガン

- 本年こそ「人権侵害救済法」を制定させよう！
- 狹山再審闘争の勝利をかちとろう！
- 続発する差別事件の糾弾を徹底しよう！

発行所
解放新聞和歌山支局〒640-8314
和歌山市神前405-3
TEL 073-473-2301
FAX 073-473-2302発行責任者
藤本哲史

年頭のあいさつをする藤本哲史・執行委員長

三味線をひろうする
一期三絃会のメンバー独奏する藤本眞利子
特別執行委員

法制定をもとに、部落の完全解放をめざそう

荆冠旗びらき

2017年荆冠旗びらきを1月13日、ダイワロイネットでひらき、各界各層から約300人が結集した。

はじめに、一期三絃会による津軽三味線がひろうされ、参加者は身近で演奏される「津軽じょんがら節比べ」の音色に心を奪われた。ついで、主催者を代表して藤本哲史・県連執行委員長、組坂繁之・中央執行委員長はじめ、多くの来賓から祝辞がのべられ、なかでも組坂中央委員長は、法

制定にはタイミング、和歌山の人権フォーラム、多くのみなさんの力がそろって成立した。部落差別のない世の中をつくり、多くの先人に報告したいと力強く語った。来賓あいさつのあと、田上武・部落解放・人権行政確立要求和歌山県実行委員長の发声で乾杯した。

●【来賓】
石田真敏・衆議院議員、岸本周平・同院議員、門博文・同院議員、二階俊樹・二階俊博衆議院議員秘書、木野十三・浮島智子衆議院議員秘書、福井康司・世耕弘成参議院議員秘書、須崎弘一・鶴保庸介参議院議員秘書

●【労働組合・各種団体】
田上武・部落解放・人権行政確立要求県実行委員会会長、赤松明秀・和歌山県同宗連議長、安藤康志・和歌山同企連代表幹事、中岡順忍・本願寺鷺森別院輪番、花田和樹・同宗連事務局、武藤広海・同事務局、佐々木基文・高野山真言宗社会人権局長、雨貝覚樹・同人権課長、木下友真・同人権課主任、西蔵全悠・同人権課、北村清二・和歌山県職員労働組合副執行委員長、上田賢司・和歌山商工会議所連合会理事、田中亨・和歌山県商工会連合会専務理事、林勝治・和歌山野田拓也・和歌山県平和杉貴夫・本州化学労働組

合副執行委員長、出口征二・社会民主党和歌山県連合幹事長、野口道彦・湯浅町議会議員、吉本勧曜・岩出市議会議員、小笠原正仁・同研究所、吉田芳彦・同研究所、西胡るみ子・同研究所、矢野治世美・同研究所、吉端義明・あいおいニッセイ同和損害保険(株)和歌山支店顧問栗本利幸・有田鉄道(株)観光営業部営業第2課長、田口秀則・イオンリテール(株)イオン和歌山店人事総務課長、野中努・オーナー・和歌山銀行和歌山支店副支店長、遠藤公紀・アーバン銀行和歌山支店長代理、石田剛・関西電力(株)和歌山支社業務グループチーフマネジヤー、租和直人・関西電力(株)和歌山支社業務グループ主幹・長岡譲二・株式会社山支店業務部長、高嶋陽敏・関西電力(株)和歌山支社業務グループ主幹・長岡譲二・株式会社山支店業務部長、秋山貴之・株式会社和歌山支店次長、高嶋陽敏・和歌山支店次長、高嶋陽敏・和歌山支店業務部長付課長、山田悦子・和歌山支店副長、山田英治・株式会社和歌山支店課長、林秀

合副執行委員長、出口征二・社会民主党和歌山県連合幹事長、野口道彦・湯浅町議会議員、吉本勧曜・岩出市議会議員、小笠原正仁・同研究所、吉田芳彦・同研究所、西胡るみ子・同研究所、矢野治世美・同研究所、吉端義明・あいおいニッセイ同和損害保険(株)和歌山支店顧問栗本利幸・有田鉄道(株)観光営業部営業第2課長、田口秀則・イオンリテール(株)イオン和歌山店人事総務課長、野中努・オーナー・和歌山銀行和歌山支店副支店長、遠藤公紀・アーバン銀行和歌山支店長代理、石田剛・関西電力(株)和歌山支社業務グループチーフマネジヤー、租和直人・関西電力(株)和歌山支社業務グループ主幹・長岡譲二・株式会社山支店業務部長、高嶋陽敏・和歌山支店次長、高嶋陽敏・和歌山支店業務部長付課長、山田悦子・和歌山支店副長、山田英治・株式会社和歌山支店課長、林秀

新しい年は、昨年から予想されたことだが、混沌の幕開けとなつた。その原因は、もちろんトランプである。アベノミクスの成否をかけた安倍首相の思いを打ち砕くようなTPPへの不参加や自動車産業をはじめとする日米貿易への攻撃などで、「理解を求める」「話せば分かるはずだ」というのが、政府の今のところの姿勢だ。混沌は日本関係だけでなく世界に広がっている。彼は、マジでメキシコとの国境に壁を作る大統領令にサインをしている。今から70年前、世界は第二次世界大戦への痛烈な反省から「世界人権宣言」を探査し、多様な価値観を認め合い共生の社会をめざし、21世紀を「人権の世紀に」という潮流を構築してきた。一方で経済のグローバル化のなかで極端な格差や矛盾を生み出してきたという現実をもふまえてである。そうしたことによって碎かれようとしている。イギリスのTPPの「アメリカン・ファースト」によつて碎かれようとしている。安倍首相はトランプに会い、50万円のバターを贈りU離脱、ヨーロッパ各国での極右政党的台頭、そしてトランプである▼就任直前に安倍首相はトランプに会いたが、彼は話せば分かる相手ではなく恫喝や脅迫を得意げにカメラに収まっていたが、彼は話せば分かる相手ではなく恫喝や脅迫を常とう手段とする確信犯だ。さあどうする・・・

頑健

▼アベノミクスの成否をかけた安倍首相の思いを打ち砕くようなTPPへの不参加や自動車産業をはじめとする日米貿易への攻撃などで、「理解を求める」「話せば分かるはずだ」というのが、政府の今のところの姿勢だ。混沌は日本関係だけでなく世界に広がっている。彼は、マジでメキシコとの国境に壁を作る大統領令にサインをしている。今から70年前、世界は第二次世界大戦への痛烈な反省から「世界人権宣言」を探査し、多様な価値観を認め合い共生の社会をめざし、21世紀を「人権の世紀に」という潮流を構築してきた。一方で経済のグローバル化のなかで極端な格差や矛盾を生み出してきたという現実をもふまえてである。そうしたことによって碎かれようとしている。イギリスのTPPの「アメリカン・ファースト」によつて碎かれようとしている。安倍首相はトランプに会い、50万円のバターを贈りU離脱、ヨーロッパ各国での極右政党的台頭、そしてトランプである▼就任直前に安倍首相はトランプに会いたが、彼は話せば分かる相手ではなく恫喝や脅迫を常とう手段とする確信犯だ。さあどうする・・・